令和８年度　明石市地域公共交通会議（第１回）議事概要

日　時	令和８年８月 31 日(月)15 時 00 分～16 時 20 分
場　所	明石市立勤労福祉会館２階 第１講習室
出席者	委　員：11 名（欠席２名、代理０名） 随行者：３名 傍聴者：１名
議　事	【協議事項】 (1) 明石市コミュニティバス（Taco バス）谷八木ルートの見直しについて 【報告事項】 (1) 明石市コミュニティバス（Taco バス）の運行について (2) あかし「バスに乗ろう！」プロジェクトの取組について
事務局	都市局都市整備室都市総務課

協議事項（1）明石市コミュニティバス（Taco バス）谷八木ルートの見直しについて

委　員	地元（谷八木校区まちづくり協議会、八木自治会）との協議では、どのような意見が出たのか。
事務局	中八木西踏切周辺の道路環境は、地元住民も危険だと認識していたようで、「見直し案の方が安全でよい。」という意見であった。また、「停留所を２箇所新設することにより、これまで Taco バスを利用していなかった住民が Taco バスを利用しやすくなるため、利便性が向上してよい。」という意見もあり、全体的に前向きな意見が出た。 一方で、「新幹線側道を通過後、八木踏切へ左折する際、新幹線の支柱が太く右側から来ている車が見えにくいため、注意してほしい。」、「通学路も一部含まれるため、注意して運行してほしい。」という意見もあった。
委　員	谷八木ルート見直しにあたり、他のルートの運行やドライバー不足への影響はなかったか。
神姫バス	谷八木ルートの見直しは、八木踏切周辺の道路環境が課題であったことから、神姫バスから見直しを要望した。谷八木ルート１周あたりの所要時間が現行より３分増加するが、これは安全運行のためであり、他の路線に特に大きな影響はない。 なお、江井ヶ島ルートの最終便の発車時間を３分遅らせる変更は行う。谷八木ルートの最終便を運行後、同じ車両で江井ヶ島ルートの最終便を運行している。そのため、谷八木ルートの所要時間が３分増加した分、江井ヶ島ル

	ートの最終便の発車時間を３分遅らせる。
委　員	停留所を新設する際、地権者からの同意を得るのが難しい場合がある。今回は停留所を２箇所新設するにあたり、背後地の地権者の同意を得たとのことだが、交渉は実際どのようであったか。
事務局	幹線道路を走る路線バスと違って、コミュニティバスは生活道路を走るため、地権者の理解を得ることが非常に重要である。 「明石城西高校前」は、校長先生・教頭先生からご理解をいただいた上で、「生徒の安全性を担保してほしい。」という意見があった。そのため、高校生の朝の通学時間帯ピークは、「明石城西高校前」には停車しないという形で同意を得た。 「大久保浄化センター南」は、背後地の地権者に谷八木ルートの課題点やルート見直しの経緯を丁寧にお伝えし、同意を得た。地権者からの理解を得るのに苦労することが多いが、今回はスムーズに同意を得ることができた。

➡協議内容について、異議なく承認

報告事項（１）明石市コミュニティバス（Taco バス）の運行について

委　員	Taco バスの見直し基準である収支率について、Taco バスが 50%、Taco バスミニが 20%となっており、それぞれ基準となる収支率が違う。Taco バスミニの方が収支率の基準が低いのは、定員が Taco バスより少ないためか。 また、Taco バスを導入しているルートと、Taco バスミニを導入しているルートの違いは何か。
事務局	Taco バスは定員が 36 人、Taco バスミニは定員が 14 人であり、多人数を乗せられる Taco バスの方が収支率の算定には有利であることから、収支率の基準に差をつけている。 Taco バスは全長約７m、全幅約 2.1mであるため、狭小な道路では Taco バスは走行できない。そのため、狭小な道路が含まれるルートについては、Taco バスミニを導入している。
委　員	運行実績は、Taco バスと Taco バスミニを合算した実績という認識でよいか。
事務局	運行実績は、Taco バスと Taco バスミニの合算である。
委　員	清水西ルートの変更により、周辺のタクシー会社の営業に影響はなかったか。タクシー会社から何か意見は届いているか。
事務局	タクシー会社から、「清水西ルートの変更によりタクシーの利用者が減った」という声は今のところ聞いていない。清水西ルートを運行しているのが

	ルミナスタクシー株式会社というタクシー会社であり、清水西ルート周辺はルミナスタクシー株式会社のタクシーの営業エリアでもあるため、意見が出ていない可能性もある。 　他のタクシー会社からも特に意見は届いていない。
委　員	Taco バスルート変更によってタクシーの利用促進にも繋がればよいのだが、自分で自分の足を食うようなことにはならないでほしい。
委　員	清水西ルートの 1 日あたりの利用者数が、昨年度と比較して 32.7 人増加している。この増加は、清水西ルート変更による増加とみてよいか。
事務局	Taco バスの利用者数は年々増加しているため、清水西ルートの利用者数増加がルート変更のみによるものだとは一概には言えない。しかし、全 15 ルートの増加率が 104.6%、清水西ルートの増加率が 122.6%であることから、清水西ルートの変更による利便性向上は、清水西ルートの利用者数の大幅な増加に大きく影響していると考えている。

報告事項（２）あかし「バスに乗ろう！」プロジェクトの取組について

➡ご意見・質問等なし

その他交通に関する意見・質問

委　員	私は他市町の会議にも出席するのだが、明石市の交通政策事業は、東播地域の他自治体と比較してもきめ細かく、評価されていると思う。
事務局	明石市はコンパクトシティであり、東播地域の他自治体と比較して交通ネットワークをカバーしやすい環境であることが、きめ細かな交通政策事業につながっていると考える。 以上